

みだい

令和4年度利用者会新役員紹介



会長 小池敏さん
会長になりました！頑張ります！



副会長 橋本美紀さん
みんなと一緒に頑張ります♪



副会長 堀内文史さん
今年は副会長！頑張ります！



会計 有野佳代子さん
みんなと楽しく頑張ります♪



書記 内田孝子さん
きれいな字を書きます♪



会計監査 小泉耕一さん
今年は会計になりました！

ご挨拶

みだい寮施設長 篠原 宏

この度育精福祉センターから異動してきました篠原です。よろしく願います。想い起こせば昭和六十二年のみだい寮の開所の際に「山梨県手をつなぐ親の会」に採用され、すでに三十有余年が経ちました。その間、さまざまな先輩方から「この仕事はしっかりやれば半年で一人前になれるが、ボーっとしていると十年たっても半人前だぞ」「自分の居場所、自分の仕事は自分で作れ」等々厳しく叱咤激励されながら何とか今日まで勤めてきたと思います。福祉の世界も時代に合わせ、法律や価値観、考え方も変わる中で自分自身の進歩はあったかなと自問自答をする毎日です。

現在、コロナ禍により旅行や外出、家族の面会や帰省等様々なことが制限され、利用者さん並びにご家族の皆さまには、大変ご不自由をおかけしています。その中で、利用者さんが少しでも生き甲斐のある生活を送ることが出来るよう、また、高齢化、重度化が進む中で、それぞれの利用者の皆様の生活にあった次のステージへの移行などをご家族の皆様と共に考えて行きたいと思えます。まだまだ力不足ですが、元気なみだい寮のスタッフと共に頑張りたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

兄の思い出

家族会会長 堀内 澄子

皆様、お元気で過ごすごしのことと存じます。

コロナウイルス感染が治まらない中、ロシアによるウクライナ侵攻など、信じられないような事態が起きている昨今ですが、みだい寮では皆さん変わりなく、穏やかに生活していることを本当に感謝しています。

暗いニュースについて重苦しい気持ちになりがちですが、少しでも明るく前向きに生きていきたいものです。

さて、今回は目先を変えて、兄と共に過ごした幼少期の思い出を書かせていただきます。兄と私は年が4つ離れています。兄は1歳を過ぎた頃に高熱を出し、長時間の痙攣がもとで障がいが残ったと聞いております。

はつきり覚えている兄との最初の思い出は、私が三歳の頃です。兄が小学校から帰ってくるランドセルから紙で作ったお花を取り出し、私にくれたのです。おそらく図工の時間に制作したものだったでしょう。クラフトペーパーでできた色とりどりのお花。その時に母もいたのですが、母にはなく私にくれたのです。

「すみこ、これやる。はな。いいら。」はきはきとした兄の言葉を今でもはつきりと覚えています。それから度々、小学校で作ったものを私にもつてきてくれました。私は幼いころから兄の優しさを感じながら育ちました。

兄は温厚な性格なこともあり、同級生に大事にしてもらい、中学校まで通常学校で過ごしました。今のような特別支援教育がなかった時代でした。個別指導を受けていればもっと発達したかもしれないと思う反面、通常学級で過ごしたからこそ、のびのびと成長できたのではないかとともに思います。

これまで兄と関わり支えてくださった方々や、現在支援してくれているみだい寮の職員の皆様方に感謝しています。最後まで兄らしく生きられるように願っております。私事で失礼いたしました。



新任職員挨拶

山口 楓香

4月からみだい寮で働いています。山口楓香です。私は、人と話すのが好きで人の役に立ちたいという思いがずっとあり、大学では4年間心理学を学んできました。授業では、障がいのある方についても勉強するようになりました。

勉強しているうちに興味を持ち、将来はそういう方々と関わる仕事に就きたいと思うようになりました。学んできた心理学を少しでも生かせるように、そしてこれからも学び続け、利用者さん達が楽しく生活出来るお手伝い出来るよう、頑張りたいと思います。

まだまだ分からない事が多く、何が良いのか、どのような対応をしたら良いのか、不安なことばかりですが、一日でも早く仕事を覚え、皆さんのお役に立てるようになりたいです。よろしく願い致します。



退任・異動・退職職員報告

【異動職員】

篠原 宏 育精福祉センター ↓ みだい寮施設長

老沼 正敏 みだい寮施設長 ↓ 育精福祉センター施設長

【退任・退職職員】

小尾美智子 ↓ 退任

望月豊宇希 ↓ 退職

山田 朝之 ↓ 退職

利用者さんの日常の様子

クリスマス会



カウントダウンパーティー



明けましておめでとうございます。



みんなで新年を祝いました。

今年もよろしくお祈りします。



お餅
おいしそう。

餅つき



一生懸命頑張りました。

成人式



成人おめでとうございます。

節分



みんなで豆まきをしました。

7月～12月の行事予定

7月	七夕
8月	開所記念・納涼祭
9月	お楽しみ会
10月	秋まつり
11月	秋レク 障害者文化展
12月	クリスマス会 餅つき大会 大晦日パーティー

令和4年1月～令和4年6月までの苦情解決

苦情解決

社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会における「苦情解決の仕組み」を利用しての苦情解決はありませんでした。

令和3年度決算報告

資金収支計算書			
令和3年4月1日～令和4年3月31日			
福祉事業活動収支	収入	障害福祉サービス等収入	320,312,660
		経常経費寄付金収入	0
		受取利息配当金収入	9,896
		その他の収入	1,910,916
		福祉事業収入計	322,233,472
	支出	人件費支出	233,807,871
		事業費支出	51,101,110
		事務費支出	19,170,817
		その他の支出	1,084,880
		資金減少額（徴収不能額）	0
	福祉事業支出計	305,164,678	
	福祉事業活動収支差額	17,068,794	
施設整備等収支	入	施設整備等収入計	17,877,027
	出	施設設備等支出計	13,414,320
		施設整備等収支差額	4,462,707
財務活動収入	入	財務活動収入計	0
	出	財務活動支出計	0
		財務活動収支差額	0
その他の収支	収入	積立資産取崩収入	2,695,380
		その他の活動収入計	2,695,380
	支出	積立資金支出	0
		拠点区分間繰入金支出	2,133,000
		その他の活動支出計	2,133,000
	その他の活動資金収支差額	562,380	
	予備費	0	
	当期資金収支差額合計	22,093,881	
	前期資金残高	193,910,575	
	当期末資金残高	216,004,456	

貸借対照表	
令和4年3月31日	
資産の部	
流動資産	231,546,745
基本財産（土地）	0
基本財産（建物）	309,580,116
その他の固定資産	449,639,514
資産の部合計	990,766,375
負債の部	
流動負債	24,581,157
固定負債	23,240,590
負債の部合計	47,821,747
純資産の部	
基本金	199,405,920
国庫補助金等特別積立	126,408,705
その他の積立金（施設整備積立金）	404,511,358
次期繰越活動収支差額	212,618,645
（うち当期活動収支差額）	21,196,947
純資産の部合計	942,944,628
負債及び純資産の部合計	990,766,375

令和3年度は、みだい寮家族会より生活環境の充実を目的とし、老朽化してきたみだい寮施設整備のための寄附をいただきました。Dルームの断熱用仕切・エアーカーテンの設置・東棟浴槽取替・アスファルト舗装など等、整備させていただきました。今後も住環境の改善に努めて参ります。

みだい第69号 編集後記

一昨年度よりのコロナ禍は、利用者さんの生活を大きくかえてしまいました。皆さんが大好きな外出をすることもなかなかできない状況ではありますが、行事や独自のプログラムについて、職員が工夫をして取り組んでいます。利用者さんの笑顔を大事にしながら、生活がより豊かで彩りある日々となるよう、職員一同協力して支援にあたっていきます。

早くコロナウイルスが治まりますように。

編集後記 青島・中澤